

# 平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 2目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策3 子育て支援の充実

【会計】一般会計

施策7 児童虐待防止対策を推進します

3款:民生費 3項:児童福祉費 2目:児童措置費

事業	102	家庭児童支援事業
担当所属	児童青少年課	

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,076千円	2,210千円	433千円	433千円		

## 【事業の概要】

事業の概要	不適切な養育状況にあり、保護者の養育を支援することが特に必要と認められる児童及びその保護者又は出産後の養育について出産前において支援を行うことが特に必要だと認められる妊婦に対し、その養育が適切に行われるよう、養育に関する相談、指導、助言その他必要な援助を行います。 支援者の資質の向上を図るために研修を行います。
事業の目的	児童虐待の早期発見、早期対応
事業の効果	虐待ハイリスク群の家庭の減少が期待できます。

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
講師謝礼	100千円	講演会講師料(5回分)
13 委託料		
システムサポート委託料	1,534千円	家庭児童相談・進行管理システムの保守業務委託料
養育支援訪問事業委託料	1,442千円	養育困難家庭を対象とした家事・育児支援ヘルパー派遣業務委託料
計	3,076千円	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
把握世帯への支援対応率	100%